

令和7年度

広島県免許法認定講習  
(特別支援学校教育)

実 施 要 項

広島県教育委員会  
広島市教育委員会

# 令和7年度広島県免許法認定講習（特別支援学校教育）実施要項

## 1 目的

特別支援学校の教職員、小・中学校等の特別支援教育担当教職員及びこれからこれらの教育に携わろうとする教職員に特別支援学校教諭の普通免許状（一種・二種）を取得させ、現職教職員の資質向上を図ることを目的とする。

## 2 主催

広島県教育委員会  
広島市教育委員会

## 3 開設科目、定員及び日程

取得対象 免許状 (領域)	免許法施行規則に定める科目区分等		開設する科目等		定員 (名)	日 程
	科 目	各科目に含める必要事項	科 目	中心となる領域 含む領域		
特別支援学校教諭 一種・二種 免許状	(第1欄) 特別支援教育の基礎理論に関する科目		特別支援教育 の基礎理論 (R7)		350	7月30日(水) 8月19日(火) の2日間
特別支援学校教諭 一種・二種 免許状 (視覚障害者)	(第2欄) 特別支援教育領域に 関する科目	心身に障害のある幼児、児 童又は生徒の教育課程及び 指導法に関する科目	視覚障害者の 教育課程 及び指導法 (R7)	視覚障害者	120	8月5日(火) 8月18日(月) の2日間
特別支援学校教諭 一種・二種 免許状 (聴覚障害者)	(第2欄) 特別支援教育領域に 関する科目	心身に障害のある幼児、児 童又は生徒の心理、生理及 び病理に関する科目	聴覚障害者の 心理、生理 及び病理 (R7)	聴覚障害者	140	7月29日(火) 8月1日(金) の2日間
特別支援学校教諭 一種・二種 免許状 (知的障害者)	(第2欄) 特別支援教育領域に 関する科目	心身に障害のある幼児、児 童又は生徒の心理、生理及 び病理に関する科目	知的障害者の 心理、生理 及び病理 (R7)	知的障害者	350	8月22日(金) 8月26日(火) の2日間
特別支援学校教諭 一種・二種 免許状 (知的障害者)	(第2欄) 特別支援教育領域に 関する科目	心身に障害のある幼児、児 童又は生徒の教育課程及び 指導法に関する科目	知的障害者の 教育課程 及び指導法 (R7)	知的障害者	350	8月7日(木) 8月8日(金) の2日間
特別支援学校教諭 一種・二種 免許状 (肢体不自由者)	(第2欄) 特別支援教育領域に 関する科目	心身に障害のある幼児、児 童又は生徒の教育課程及び 指導法に関する科目	肢体不自由者の 教育課程 及び指導法 (R7)	肢体不自由者	240	8月4日(月) 8月25日(月) の2日間
特別支援学校教諭 一種・二種 免許状 (病弱者)	(第2欄) 特別支援教育領域に 関する科目	心身に障害のある幼児、児 童又は生徒の教育課程及び 指導法に関する科目	病弱者の 教育課程 及び指導法 (R7)	病弱者	140	8月20日(水) 8月21日(木) の2日間
特別支援学校教諭 一種・二種 免許状 (視覚障害者) (聴覚障害者) (知的障害者) (肢体不自由者) (病弱者)	(第3欄) 免許状に定められる こととなる特別支援 教育領域以外の領域 に関する科目	心身に障害のある幼児、児 童又は生徒の心理、生理及 び病理に関する科目  心身に障害のある幼児、児 童又は生徒の教育課程及び 指導法に関する科目	重複・発達障害等の 教育総論 (R7)	重複・LD等領域  視覚障害者、聴覚障害者、知的 障害者、肢体不自由者、病弱者	350	7月25日(金) 7月28日(月) の2日間

## 4 実施方法

Zoom を使用したオンライン講義

## 5 日程

時間	9:15	9:30	11:00	11:15	12:45	13:45	15:15	15:30	17:00
第1日		オリエンテーション	講義1	休憩	講義2	昼食	講義3	休憩	講義4
第2日			講義5	休憩	講義6	昼食	講義7	休憩	講義8
講習最終日	試験又はレポート								

※ 第3欄「重複・発達障害等の教育総論（R7）」のみ、第1日目と第2日目のそれぞれで試験又はレポートを行います。

## 6 講師

科目	講師	所属	職名
特別支援教育の基礎理論（R7）	佐藤 慎二	植草学園大学	特命教授
視覚障害者の教育課程及び指導法（R7）	森 まゆ	広島大学大学院 人間社会科学研究科	講師
聴覚障害者の心理、生理及び病理（R7）	林田 真志	広島大学大学院 人間社会科学研究科	准教授
知的障害者の心理、生理及び病理（R7）	若松 昭彦	広島大学	名誉教授
知的障害者の教育課程及び指導法（R7）	竹林地 毅	広島都市学園大学 子ども教育学部	教授
肢体不自由者の教育課程及び指導法（R7）	船橋 篤彦	広島大学大学院 人間社会科学研究科	准教授
病弱者の教育課程及び指導法（R7）	滝川 国芳	京都女子大学 発達教育学部教育学科	教授
重複・発達障害等の教育総論（R7）	川合 紀宗	広島大学 ダイバーシティ&インクルージョン推進機構	教授
	一木 薫	福岡教育大学 教育学部	教授

## 7 受講資格

幼稚園、小学校、中学校又は高等学校の教諭の普通免許状を保有し、特別支援学校に勤務する教職員、小・中学校等の特別支援教育担当教職員及びこれからこれらの教育に携わろうとする教職員のうち、特別支援学校教諭普通免許状（一種・二種）の取得を希望する者とする。

ただし、次に該当する者は受講を認めない。

- ① 広島県外に勤務する教職員
- ② 受講申込時及び受講時において、長期研修等派遣中の者、産休、育休、病休及び休職等により学校に勤務していない者

## 8 単位の認定方法及び免許状の取得

(1) 各科目とも、当該単位の課程として定められた授業時間の5分の4以上出席し、試験又はレポート等による成績審査に合格した者に1単位を授与する。

(2) 二種免許状取得には、小学校、中学校、高等学校又は幼稚園の普通免許状取得後、教員（助教諭を含む。）としての在職年数3年以上が必要であり、かつ、教育職員免許法施行規則第7条に定める第1欄、第3欄に掲げる科目をそれぞれ1単位以上及び第2欄に掲げる科目を1又は2単位以上修得

し、合計6単位の修得が必要である。

- (3) 一種免許状取得には、二種免許状取得後、取得しようとする領域の特別支援学校の教員としての在職年数が3年以上必要であり、かつ、第2欄に掲げる科目をそれぞれ1又は2単位以上及び第3欄に掲げる科目を1単位以上修得し、合計6単位の修得が必要である。
- (4) 特別支援学校教諭の免許状を取得する場合の最低在職年数、「特別支援教育に関する科目」の必修科目及び最低修得単位数の一覧は次の表のとおりである。

		二種免許状					一種免許状						
		視覚	聴覚	知的	肢体不自由	病弱	視覚	聴覚	知的	肢体不自由	病弱		
最低在職年数		幼稚園、小学校、中学校又は高等学校の普通免許状取得後、教員(教諭及び講師)として 3年					二種免許状取得後、取得しようとする領域の特別支援学校の教員(教諭及び講師)として 3年						
最低修得単位数		幼稚園、小学校、中学校又は高等学校の普通免許状取得後の単位として 6単位					二種免許状取得後の単位として 6単位						
免許状の領域		視覚	聴覚	知的	肢体不自由	病弱	視覚	聴覚	知的	肢体不自由	病弱		
第1欄	特別支援教育の基礎理論に関する科目		●	●	●	●	●	○	○	○	○		
中心となる領域及び各科目に含める必要事項	第2欄	特別支援教育領域に関する科目	視覚 心身に障害のある幼児、児童及び生徒の心理、生理及び病理に関する科目(以下、「心理等に関する科目」という。) 心身に障害のある幼児、児童及び生徒の教育課程及び指導法に関する科目(以下、「教育課程等に関する科目」という。)	●	○	○	○	○	●	○	○	○	
				●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		聴覚	心理等に関する科目	○	●	○	○	○	○	○	●	○	○
			教育課程等に関する科目	○	●	○	○	○	○	○	●	○	○
		知的	心理等に関する科目	○	○	●	○	○	○	○	○	●	○
			教育課程等に関する科目	○	○	●	○	○	○	○	○	●	○
		肢体	心理等に関する科目	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●
			教育課程等に関する科目	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●
		病弱	心理等に関する科目	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●
			教育課程等に関する科目	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●
第3欄	免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	重複・LD等領域〔含む領域として〕(視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、病弱者)	心理等に関する科目	●	●	○	○	○	○	○	○		
			教育課程等に関する科目	○	○	○	○	○	○	○	○		

※●…各領域の免許状を取得するための必修科目の単位

○…どの科目の単位を取得してもよい。

※必修科目を含め、同じ領域・科目を受講して複数の単位を修得することができる。

(例：第1欄「特別支援教育の基礎理論に関する科目」の単位を異なる年度に2回修得すれば2単位修得したこととなる。)

- (5) 知的障害者・肢体不自由者・病弱者の特別支援教育領域について

ア 平成19年度から平成22年度まで「心理等に関する科目」及び「教育課程等に関する科目」を含む科目としていたが、平成23年度からは「心理等に関する科目」と「教育課程等に関する科目」を別々に開設している。

イ 「心理等に関する科目」又は「教育課程等に関する科目」のどちらか一方のみの単位を修得しただけでは、当該特別支援教育領域を定めた免許状を取得することはできません。

【例①】平成23年度開設科目「知的障害者の理解と支援」の単位を修得した場合  
知的の領域を定めた免許状を取得するためには、平成24年度開設科目「知的障害の教育課程と授業法」を修得する必要がある。

開設年度	平成23年度	平成24年度
科目名	知的障害者の理解と支援	知的障害教育の教育課程と授業法
各科目に含める必要事項	心理等に関する科目	教育課程等に関する科目

ウ 「心理等に関する科目」及び「教育課程等に関する科目」を含む単位を修得している場合は、当該領域の「心理等に関する科目」と「教育課程等に関する科目」の両方を1単位で修得したことになります。なお、2単位修得したことにはなりませんので注意してください。

【例②】平成22年度開設科目「知的障害者教育概論」の単位を修得している場合

↓  
知的の領域の「心理等に関する科目」と「教育課程等に関する科目」の両方を1単位で修得したことになる。

開設年度	平成22年度
科目名	知的障害者教育概論
各科目に含める必要事項	心理等に関する科目 教育課程等に関する科目

## 9 受講申込み

受講申込みは、次の事項を了解した上で行うこと。

- 受講者は、インターネット接続環境を準備すること（インターネット接続費用は受講者負担。容量無制限の環境を推奨）。
- 受講者は、スピーカー及びカメラ付きのパソコン又はタブレット端末を各自で準備すること。カメラ付きのパソコンでない場合は、外付けカメラ等を準備すること。（スマートフォンでの受講は認めない。）
- 受講者は、Zoomへの接続テストを実施し、接続テスト内で「デバイスは正常に動作しています！」と表示される環境を準備すること。  
URL：<https://zoom.us/test>
- 受講者は、講義について、録音・録画を絶対に行わないこと。

(1) 受講申込みは、必ず所属長の許可を得た後に、「広島県電子申請システム」から行う。

【URL】

[https://apply.e-tumo.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList\\_detail?tempSeq=18753](https://apply.e-tumo.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail?tempSeq=18753)

【QRコード】



【留意事項】

- 受講申込みにあたっては、最初にメールアドレスを登録し、そのメールアドレス宛てに申込み画面へのURLが届き、次の項目について入力等を行うこととなるため、所有免許状や単位取得状況等を事前に確認しておくこと。

また、登録したメールアドレスに、受講に必要なZoomの招待メールを送信するため、メールアドレスは招待メールを受信したいメールアドレスを登録すること。

(入力項目)

- 申請者名、フリガナ
  - 学校設置者、学校種別、学校名
  - 職名
  - 生年月日
  - 臨時的任用職員、特別支援学級担任、通級による指導担当教員の該当の有無
  - 受講希望科目
  - 所有免許状
  - 単位修得状況
  - 配慮事項
- 受講申込み完了後の申込み内容の変更等は受け付けないため、申込みを完了させる際には申込

み内容を確認すること。

なお、特別な事情等により受講ができない場合は、受講決定後に「11 その他」(3)の手続を行うこと。

- システムの操作誤り等により複数回の受講申込みがあった場合は、最後の申込みのみを有効な申込みとする。
- 広島県電子申請システムを利用できない場合は、「12 問合せ先(1)」に問い合わせること。

(2) 申込期間 令和7年5月1日(木)～令和7年5月19日(月) 17:00まで

## 10 受講者の決定

- (1) 定員を超えた場合は受講を許可しないことがある。
- (2) 受講の許可に当たっては、広島県立特別支援学校教諭で当該領域の免許状未取得者を優先する。
- (3) 受講の可否の通知は、別紙様式1により、広島県内の市町立学校に勤務している者に対しては、所管の市町教育委員会を通じて行う。広島県立学校に勤務している者又は広島県内の公立学校以外の学校に勤務している者に対しては、校長を通じて行う。

## 11 その他

- (1) 教育職員で、その有する相当の免許状が二種免許状である者は、一種免許状の取得に努めること。
- (2) 受講希望者は、できるだけ複数の科目を申し込むなど、計画的かつ集中的に単位を修得すること。
- (3) 受講決定後に欠席することが明らかになった場合は、市町立学校に勤務する者にあつては校長及び所管の市町教育委員会を通じ、また、広島県立学校又は広島県内の公立学校以外の学校に勤務している者にあつては校長を通じて、別紙様式2「令和7年度広島県免許法認定講習(特別支援学校教育)受講辞退届」を広島県教育委員会事務局学びの革新推進部特別支援教育課へメールで提出すること。(提出先 [tokushikyoku@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:tokushikyoku@pref.hiroshima.lg.jp))
- (4) 受講当日に欠席する場合又は受講ができない場合は、広島県内の市町立学校に勤務している者にあつては、校長を通じて速やかに所管の市町教育委員会に連絡し、市町教育委員会は速やかに広島県教育委員会事務局学びの革新推進部特別支援教育課へ連絡すること。広島県立学校又は広島県内の公立学校以外の学校に勤務している者にあつては、校長を通じて速やかに広島県教育委員会事務局学びの革新推進部特別支援教育課へ連絡すること。
- (5) 公立学校に勤務する受講希望者は、教育公務員特例法第22条第2項の規定による研修として職務専念義務の免除の承認を受けようとするときは、各自で手続を行うこと。
- (6) 広島県内の学校に勤務する教職員で、広島県以外の中国・四国地方の認定講習の受講を希望する者は、各県ごとに申込みの締切り日等が異なることに留意し、申込みを希望する県の教育委員会に問い合わせること。

## 12 問合せ先

- (1) 認定講習の実施に関すること  
広島県教育委員会事務局学びの革新推進部特別支援教育課管理係 TEL(082) 513-4981
- (2) 免許状申請に関すること  
広島県教育委員会事務局管理部教職員課企画調整係 TEL(082) 513-4921  
なお、免許状申請に関しては広島県教育委員会の次のホームページも参照すること。  
【教員としての在職年数を利用して特別支援学校教諭の免許状を取得する】  
<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/O4file/O4file-menkyo-beppyou7.html>

【別紙様式1】

令和7年度広島県免許法認定講習（特別支援学校教育）  
受講決定通知書及び受講票

受講者氏名	*	受講許可		
勤務校名	*			
受講科目名	* 特別支援教育の基礎理論（R7）		( )許可（令7第 号）	( )不許可
	* 視覚障害者の教育課程及び指導法（R7）		( )許可（令7第 号）	( )不許可
	* 聴覚障害者の心理、生理及び病理（R7）		( )許可（令7第 号）	( )不許可
	* 知的障害者の心理、生理及び病理（R7）		( )許可（令7第 号）	( )不許可
	* 知的障害者の教育課程及び指導法（R7）		( )許可（令7第 号）	( )不許可
	* 肢体不自由者の教育課程及び指導法（R7）		( )許可（令7第 号）	( )不許可
	* 病弱者の教育課程及び指導法（R7）		( )許可（令7第 号）	( )不許可
	* 重複・発達障害等の教育総論（R7）		( )許可（令7第 号）	( )不許可
令和 7 年 月 日				
広島県教育委員会事務局 学びの変革推進部特別支援教育課長				

※ 受講決定後に欠席することが明らかになった場合は、実施要項11（3）により、受講当日に受講できない場合は、実施要項11（4）により、連絡をすること。

※ 令和7年度は、オンライン講義のみでの実施となるため、実施要項9のインターネット接続環境及びパソコン等の準備並びにZoomの接続テストを各自で必ず行うこと。

受講者番号

【別紙様式2】

令和7年度広島県免許法認定講習（特別支援学校教育）

受講辞退届

令和 7 年 月 日

広島県教育委員会事務局  
学びの变革推進部特別支援教育課長 様

学校名  
職 名  
氏 名

1 受講科目名（ ） 受講許可番号（ ）

2 欠席期間  
令和 7 年 月 日 、 令和 7 年 月 日

3 辞退理由

上記のとおり相違ありません。

令和 7 年 月 日

所属校・校長氏名

【広島県主催】平成19年度以降の開設科目一覧

科目区分		免許法認定講習																	
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
第1欄	特別支援教育の基礎理論 に関する科目	特別支援教育総論	特別支援教育基礎論																
	視覚障害者	視覚障害者の心理																	
第2欄	知的障害者	知的障害者の教育課程および指導法																	
	心身障害者	心身障害者の心理																	
第3欄	重複・LD等の領域	重複・LD等教育総論																	
	知的障害者	知的障害者の教育課程および指導法																	

